

馬毛島基地建設に反対する市民・団体連絡会への 活動支援募金と連帯寄せ書き結集のお願い

～2023 年日本平和大会 in 鹿児島に持ち寄ろう～

「2023 年日本平和大会 in 鹿児島」実行委員会

いま政府は、市民の反対の声を踏みつけにして、鹿児島県種子島・西之表市の馬毛島に米空母艦載機と陸海空自衛隊の一大訓練拠点基地を建設しようと、工事を強行しています。

馬毛島の自然と歴史、漁場は破壊され、馬毛島に生息する「絶滅の恐れのある地域個体群」マゲシカの生存が危機にさらされています。そして住民は、深夜 3 時までの空母艦載機の爆音と戦争の危険に直面することになります。

すでに西之表市はじめ種子島には基地建設のための数千人の作業員が流入し、家賃が高騰し、ゴミが溢れ、治安が悪化。作業員の数は最高時 6000 人に達すると言われています。

こうした中で、島の環境と住民の安全、平和を守るために粘り強くたたかい続けている「馬毛島への米軍施設の建設に反対する市民・団体連絡会」のみなさんが、2023 年日本平和大会に、海を渡って 16 人余参加する予定になっています。平和大会に参加する全国の仲間と交流し、連帯を強めて運動を広げようとの思いからです。また、11 月 13 日には、オプショナル行動として百数十人規模で西之表市で現地交流会を開催します。

この市民・団体連絡会のみなさんへの、全国からの連帯寄せ書きと支援募金を、2023 年日本平和大会に持ち寄りましょう。そして、連帯の思いを伝えましょう。

【寄せ書きや募金の結集方法は以下の通りです】

- 1、13 日の馬毛島現地交流会にご参加予定でない方（地域・団体）は、11 日 11 時からの開会集会（宝山ホール）ロビー受付で、お持ちよりいただいた募金や寄せ書きをお預けください。それをまとめて発表していきたいと思えます。
- 2、13 日の馬毛島現地交流会にご参加予定の方（地域・団体）は、西之表市の交流会場にお持ちよりいただき、直接、市民・団体連絡会のみなさんへお渡しください。なお、別途、平和大会実行委員会にも持ち寄られた募金額などをお知らせいただければと思えます。

以上のことを含め、馬毛島基地建設反対のたたかいでも熱い連帯を広げる大会にしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひいたします。